

所管事務調査

行政改革における重要課題事業の進捗状況（R5年10月作成）

予算決算委員会
令和5年11月2日
総務部行政課

令和4年度までに事業の見直しの方向性が概ね定まったものについては、
網掛けし、項目出しのみとしています。

歳入への影響の 合計（千円）	歳出への影響の 合計（千円）
▲ 5,527	▲ 168,274

※改革実施前の決算額と比較（一部、今後の見込みを含む。）

No.	事業名	課名	意図	活動実績	歳入への 影響額※ （千円）	歳出への 影響額※ （千円）	金額以外の成果	今後の方針	進捗 確認
①-1	N-バスの運行	安心安全課	乗車料金の見直し						～R3
①-2	学校プール開放事業	生涯学習課	利用料金の見直し						～R3
①-3	マラソン大会事業	生涯学習課	参加費の見直し	・他市町のマラソン大会の情報収集 ・スポーツ推進委員との意見交換 ・新たなプログラムの健康づくり事業へ転換する。	未定	未定	—	スポーツ推進委員と協議し、新たなプログラムの健康づくり事業への転換する。参加費の徴収は行わない。	～R5
①-4	文化の家	生涯学習課	・民間活力の活用 ・支出に対する収入増						～R4
①-5	中央図書館	中央図書館	・民間活力の活用 ・支出に対する収入増						～R4
①-6	杵ヶ池体育館	生涯学習課	・民間活力の活用 ・支出に対する収入増						～R4
①-7	テニスコート管理事業 （菖蒲池、市民テニスコート、杵ヶ池）	生涯学習課	・民間活力の活用 ・借地の取得又は返却 ・支出に対する収入増	・菖蒲池テニスコートは、R3～R5年度無償借地契約（R3） ・指定管理者制度を導入し、使用料の適正化を図る方針を決定（R3） ・指定管理者の指定（R4） ・指定管理者制度導入（R5）	▲ 3,408	▲ 3,726 指定管理料は①-6に計上	①-6に同じ	・R5.4.1から指定管理者による運営開始	～R5
①-8	スポーツの杜管理事業	生涯学習課	・民間活力の活用 ・借地の取得 ・支出に対する収入増	・指定管理者制度を導入し、使用料の適正化を図る方針を決定（R3） ・指定管理者の指定（R4） ・指定管理者制度導入（R5） ・スポーツの杜再整備検討業務の実施（R5）	▲ 2,119	▲ 13,483 指定管理料は①-6に計上	①-6に同じ	・R5.4.1から指定管理者による運営開始 ・R5年度スポーツの杜再整備基本構想の作成	～R5
①-9	児童遊園管理事業	みどりの推進課	児童遊園の統廃合等による支出の削減	・総合調査の結果に基づき、廃止の優先度が高い児童遊園について自治会等に説明を行った結果、存続の代わりに地元で維持管理の一部を担うこととなった。	0	177	地元自治会で清掃を行う事により児童遊園への愛着の形成を図ることが出来ている。	廃止の優先度が高い児童遊園から順次、周辺の自治会等への事業説明を行う。	～R5
①-10	セーフティステーション防犯事業	安心安全課	・施設の廃止 ・パトロール業務の地域委託						～R3

No.	事業名	課名	意図	活動実績	歳入への影響額※ (千円)	歳出への影響額※ (千円)	金額以外の成果	今後の方針	進捗確認
②-1	事務（労務管理事務、各種入力事務等）の外部委託	人事課、市民課 税務課、保険医療課、子ども未来課、行政課	外部委託等による人件費、定型業務のコスト縮減化						～R3
②-2	保育園の民営化	子ども未来課	保育需要への対応コストの抑制等	・保育施設整備計画を策定（R3） ・民営保育所の運営事業者を公募し、決定（R4） ・新設民間小規模保育所1園を開園（R5）	0	▲ 167,000	新たな保育所ができることで、保護者の選択肢が増える。	・民間保育園（2園）のR6年度開園に向け準備を進める。	～R5
②-3	放課後児童健全育成事業の民間活用及び類似事業との整理	子ども未来課	預かり需要への対応コストの抑制等	・民間事業者の活用に向けた公募の実施	未定	未定	放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体型運営をR6年度から民間委託するため、受託候補者を決定した。	一体型運営（ながくてひろば）を実施するための準備を年度末まで行う。	～R5
②-4	職員の時間外勤務の削減	人事課（主） 情報課 行政課	・職員の健康維持、改善 ・業務の質の向上 ・人件費の削減						～R3
②-5	広報全体の見直し	情報課	・市民の理解度増進						～R3
②-6	ペーパーレス化の拡大	情報課（主） 議事課 行政課 財政課	・事務の合理化、時間短縮 ・紙資源使用の削減	・政策調整会議等において、ペーパーレス会議システムの活用（R2～） ・行政手続きの押印廃止の実施（R3） ・議会ペーパーレス会議システムを使用し、議案書を含め、本会議や委員会等の会議資料の配付方法を紙からデータに切替え（R3） ・議会グループシステムを使用し、主に執行部からの文書データをシステムにて配信（R3）	0	1,666	庁内の会議、予算書、議会等で印刷していた紙の使用枚数が削減された。	・電子申請対象業務の拡充（びったりサービス、ノーコードツール活用） ・R6電子文書管理システム導入に向け準備を進める。	～R5
②-7	普通財産の有効活用	財政課	・売却後の収入 ・管理費用の削減						～R4
②-8	地域集会所の利用方法や所有形態の見直し	たつせがある課	・施設維持管理費の削減 ・世代間や地域のつながりの強化	・旧下山集会所の解体（R4） ・旧下山児童館のトイレ改修工事（R4）	0	4,345	・旧児童館を集会所にすることにより、新たな建物を作ることなく、地域の活性化に資する事ができた。 ・施設維持管理コスト（地域負担）の削減	旧下山集会所の跡地利用方法検討	～R5
②-9	老人憩いの家の利活用と管理方法の見直し	長寿課	・利用率の拡大 ・施設維持管理費の削減 ・世代間や地域のつながりの強化	茜憩の家と打越集会所の利活用について地元の意見聴取を実施（R3）	未定	未定	—	公共施設マネジメント作業部会及び関係各課での利活用検討	～R5
②-10	高齢者の在宅介護事業、日常生活支援事業の見直し	長寿課	・受益者負担の適正化 ・支出の抑制 ・事業目的の明確化						～R3

No.	事業名	課名	意図	活動実績	歳入への影響額※ (千円)	歳出への影響額※ (千円)	金額以外の成果	今後の方針	進捗確認
②-11	高齢者の福祉事業、優待事業の見直し	長寿課	<ul style="list-style-type: none"> 支出の抑制 事業目的の明確化 市民協働の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 敬老事業の記念品の変更 (R2) 文化施設優待事業の廃止 (R3) 	0	▲ 211	—	長生学園事業について、新しい事業形態による実施	～R5
②-12	ごみの減量化	環境課 教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> ごみの減量 処理費用の抑制 	<ul style="list-style-type: none"> 「長久手市ごみ減量・収集アクションプラン」を策定 (R4) ごみ減量化通信を毎月発行 (R4) 市が管理する資源回収ステーションを2か所追加設置 (R4) ペットボトルを新たなペットボトルに再生する水平リサイクルを実施開始 (R5) 学校給食における牛乳紙容器のリサイクル開始 (R3) 	0	4,270	<ul style="list-style-type: none"> 学校給食における牛乳紙容器が資源化されるようになった。 (・R4年度のごみ排出量は令和5年度当初に算出) 	<ul style="list-style-type: none"> 地域が管理する資源回収ステーションを設置予定 	～R5

No.	事業名	課名	意図	活動実績	歳入への影響額※ (千円)	歳出への影響額※ (千円)	金額以外の成果	今後の方針	進捗確認
③-1	補助金、助成金の見直し	財政課 (主) 行政課 ほか	・ガイドラインに適合した補助金数						～R3
③-2	請負類（コピー機等リース類）、施設管理系、シルバー人材センター委託等の一括契約	財政課 (主) 長寿課 行政課 ほか	・事務負担の軽減、 事務経費の縮減 ・契約金額の圧縮						～R4
③-3	各行事（市民まつり、古戦場桜まつり、成人式、児童館まつり等）の見直し	たつせがある課 生涯学習課 子ども未来課 ほか	・事業費の縮減 ・財源の確保 ・職員人件費の縮減						～R3
③-4	下水道事業の見直し（抑制）	下水道課 (主) 財政課 環境課	・持続可能な下水道の運営 ・管渠整備費の縮減	下水道事業検討委員会にて使用料の見直しの方向性を決定（R4）	未定	未定	—	・下水道使用料改定案の決定 ・下水道整備をやめる場合の対策として、合併処理浄化槽設置の制度設計検討	～R5
③-5	ICT（AI、RPA、リモート等）の活用	情報課 議事課	・事務の合理化、時間短縮	・チャットボット導入（R2） ・AI-OCR導入（R2） ・AI技術を活用した議事録作成システム導入（R2） ・リモートワーク体制の開始（R3） ・議会グループウェアの導入（R3） ・議会へのタブレット導入（R3） ・市議会委員会オンライン参加のための市議会委員会条例の一部改正（R3） ・議会ライブ配信開始（R5） ・庁内チャットツール導入（R5） ・ノーコードツール導入（R5）	0	976	・各種ICTの導入により職員の事務効率が向上した。 ・議員が自宅から議員研修にZOOM参加できるようになった。 ・インターネットを通じ、ライブ視聴が可能となった。		～R5
③-6	クラウドファンディングの推進	財政課	・活用団体の拡大						～R3
③-7	統計データやアンケートのデータの活用推進	情報課 企画政策課 ほか	・統計データの有効活用 ・エビデンス（根拠）に基づく政策・施策の実施	・アンケート調査実施に関するガイドライン及びアンケート共通設問の作成（R3） ・共通項目アンケート結果の蓄積（R4）	0	0	—	共通項目の回答を集約し、今後の施策検討等に活用できるよう統計データとして蓄積する。	～R5
③-8	道路街路樹の維持管理の見直し	土木課	事業費の縮減						～R3
③-9	障がい者タクシー料金助成金（タクシーチケット）の見直し	福祉課 長寿課 企画政策課	・交通弱者の移動手段（公共交通）の確保 ・費用負担の適正化						～R3

No.	事業名	課名	意図	活動実績	歳入への影響額※ (千円)	歳出への影響額※ (千円)	金額以外の成果	今後の方針	進捗確認
③-10	生涯学習講座、健康づくり事業の統廃合を含む整理（集約化）	生涯学習課 長寿課 健康推進課 保険医療課 ほか	・事業費の削減 ・事務手間の削減 ほか						～R3
③-11	福祉関係（障害者手当、福祉医療費、各種検診、予防接種等）の費用負担の見直し	福祉課 保険医療課 健康推進課	・経常経費の削減 ・費用負担の適正化 ・大きな医療費（重症化）の削減						～R3
③-12	学校プールの見直し	教育総務課	・施設の維持管理費削減 ・熱中症対策 ・教師の負担軽減	西小学校水泳指導の委託を実施（R4）	0	4,712	西小学校の水道使用量等が削減した。 屋内プールを利用することで熱中症のリスクを回避できた。 西小学校の教師の負担が軽減できた。	他の小学校での委託を検討	～R5

（全34事業）